

《担当者名》下山 美由紀（非）m_shimoyama@hoku-iryo-u.ac.jp

【概 要】

介護の質を高めるために必要な介護実践のマネジメントをはじめ、組織運営に必要な知識や能力について学びながら、介護管理的視点を理解し、利用者への倫理観や介護サービスの意識を醸成していく。

介護職としての個人のキャリア開発も視野にいれながら、チームマネジメントの基本を理解する。

演習等を通して、自分の意見や考えを根拠をもって説明できる能力を身につけ、チームで協働する能力を培う。

【学修目標】

1. 福祉サービスにおける組織の機能や構造を理解し、ケアを展開するために必要なチームの機能について説明することができる。
2. 介護実践力を高めるために必要な、人材育成・開発のしくみや方法について理解し、説明することができる。
3. 介護福祉士の役割や専門性について認識し、根拠を持って他者に説明することができる。
4. チームマネジメントを理解し、包括的チームで協働するために必要な能力や課題について検討する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション 組織におけるコミュニケーション	この科目の概要とスケジュール等を確認する。 介護管理・介護管理者に対するイメージを共有し、必要性について理解し、説明することができる。	下山
2	組織におけるコミュニケーション 介護サービスの特徴	組織におけるコミュニケーションの特徴や求められる能力について理解し、説明することができる。 介護サービスの特性と求められるマネジメントについて理解し、説明することができる。	下山
3	介護実践におけるチームマネジメント	介護実践におけるチームリーダー・フォロワーの役割を理解し、説明することができる。	下山
4	介護実践におけるチームマネジメント	介護福祉士に期待される役割、リーダーとしての能力を理解し、説明することができる。	下山
5	キャリア開発のしくみ	介護福祉職のキャリアと求められる実践力について理解し、説明することができる。 （演習：理想の上司、スタッフとは）	下山
6	キャリア開発のしくみ	介護福祉職の実践力を開発・支援するしくみを理解し、説明することができる。 （演習：新人教育の内容について）	下山
7	キャリア開発と自己研鑽	自己研鑽のあり方・姿勢について理解し、説明することができる。	下山
8	介護サービスを支える組織の構造	組織図を活用し、組織の階層、指揮命令系統について理解し、説明することができる。 日々の介護サービスと組織の関係性を理解し、説明することができる。	下山
9	介護サービスを支える組織の機能と役割	介護サービスを支える組織の管理について理解し、説明することができる。 （演習：組織の理念を考える）	下山
10	介護サービスを支える組織の機能と役割	介護サービスに直接関係する機能や役割について理解し、説明することができる。 （演習：勤務表作成）	下山
11	介護福祉職のキャリアデザイン、 チームマネジメント	介護福祉職のキャリアを理解し、自身のキャリアをイメージできる。 チームマネジメントの実際について学ぶ。	下山
12	地域におけるチームマネジメント	介護事業所が行っている様々な地域連携・社会貢献活動の実際を理解し、説明することができる。	下山
13	目標達成のためのチームマネジメント	ケアの方針や目標設定につながる課題発見のプロセス・組織分析の方法について体験を通して学ぶ。	下山

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
		分析の結果から、解決するための目標設定と計画立案のプロセスを学ぶ。	
14	目標達成のためのチームマネジメント	より良い職場・サービスのための業務改善のプロセスを理解する。 ケアに関する情報共有について理解し、説明することができる。	下山
15	まとめ	授業内容を振り返り、「求められる介護福祉士像」にある介護福祉士の専門性を認識し、他者に説明することができる（演習）。	下山

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

レポート80% グループワークと演習20%

【教科書】

使用しない。授業時に必要な資料等を配布する。参考文献等については、その都度紹介する。

【参考書】

介護福祉士養成講座編集委員会（編）：『人間の理解』第2版、中央法規出版、2022年

久田則夫：『福祉リーダーの強化書 どうすればぶれない上司・先輩になれるか』、中央法規出版、2020年

【備考】

この科目は、介護福祉士国家試験受験資格取得のための「人間関係とコミュニケーション」に該当する。

【学修の準備】

- ・日頃から介護や福祉に関する報道に関心を持ち、授業で学んだ内容と関連付け自ら理解を深めること（予習2時間）。
- ・授業中にディスカッションした内容、課題について振り返り、自分の意見をまとめること（復習1時間）。
- ・授業中に重要だと指摘した事項については特に自ら調べ、復習すること（復習1時間）。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

DP4：保健・医療・福祉をはじめ、人間に関する様々な領域の人々と連携・協働できる能力を身につけている

DP1：人間の生命および個人の尊厳を基本とする高い倫理観と豊かな人間性を身につけている

DP2：福祉専門職に必要な知識・技術を修得し、健康や生活に関する問題に対して、適切かつ柔軟に判断し解決できる学術的・実践的能力を身につけている

DP3：社会環境の変化や保健・医療・福祉の新たなニーズに対応できるよう自己研鑽し、自らの専門領域において自律的・創造的に実践する能力を身につけている

【実務経験】

看護師

【実務経験を活かした教育内容】

臨床などでの実務経験、管理経験を活かし、介護職の役割や実践やチームマネジメント、組織運営など実践的な教育を行う。